

## デマンド監視システムが停電した場合の対処方法

デマンド監視システムを運用するにあたり、ロードカーブ測定器（3672LC）を用いた無線システムを採用している場合、年次点検や落雷などのトラブルにより商用電源の停電が発生したときの対処方法について説明します。

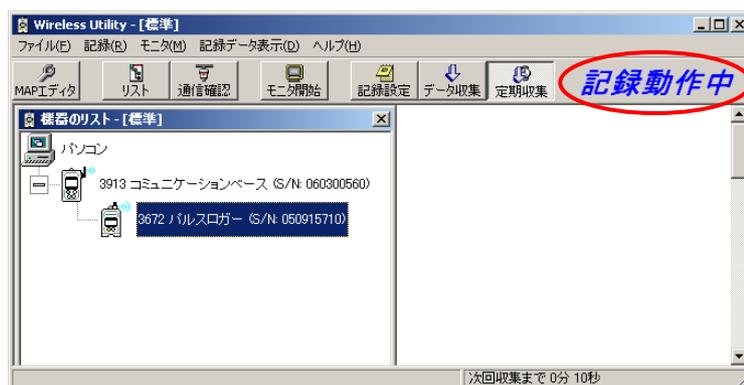
本システムでは、停電が発生した場合にロードカーブ測定器（3672LC）の記録が停止してしまいます。停電から復旧しても、そのままではロードカーブ測定器（3672LC）の自動復帰は行われず測定は止まったままですのでデマンド監視が正常に動作しません。

動作復帰させるためには、ロードカーブ測定器（3672LC）および中継機（3913）への電源供給が復旧した状態で、パソコンソフト（Wireless Utility）から記録を開始する操作を行う必要があります。

以下に詳細な手順を示します。

### 手順 1

パソコン上で Wireless Utility の画面を表示します。  
（青字で「記録動作中」と表示されている状態です）



パソコン上では「記録動作中」と表示していますが、3672LC 本体の記録動作は停止しています。

図 1. Wireless Utility の画面（記録動作中）

### 手順 2

機器のリストに表示されている「3672 パルスロガー」をマウスで右クリックします。  
（3672LC の機種コメントを変更している場合は、表示される名称が異なります。）  
表示されたメニューの中から、「記録の開始・停止」という項目をクリックします。

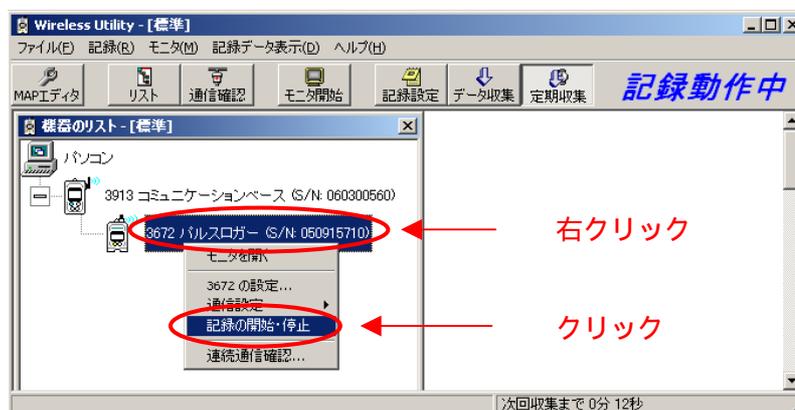


図 2. 「記録の開始・停止」の選択

**手順3**

「3672 パルスロガー ( \* \* \* \* \* ) 記録の開始と停止」という画面が表示されますので、画面下にある「記録開始」をクリックします。

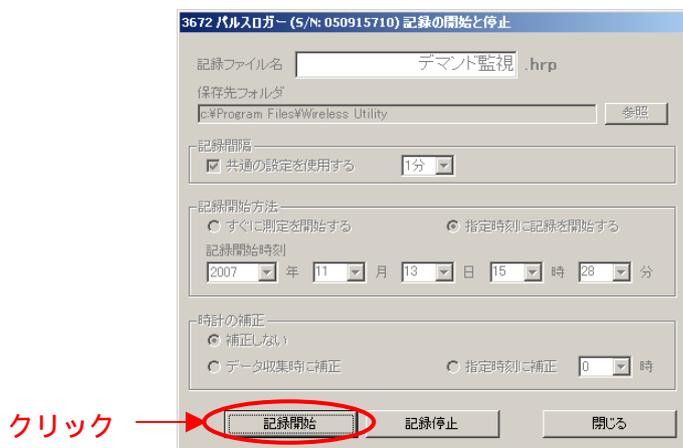


図3. 記録の開始・停止

**手順4**

「3672 パルスロガー ( \* \* \* \* \* ) の記録を開始します。よろしいですか?」というメッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。

無線通信に 20 秒程度の時間がかかりますが、「記録を開始しました」というメッセージが表示されたら「OK」をクリックします。

ここで「記録を開始できませんでした」というメッセージが表示された場合は、機器の電源が正常に供給されていないことが考えられますので、次ページの「補足」の内容を確認してください。

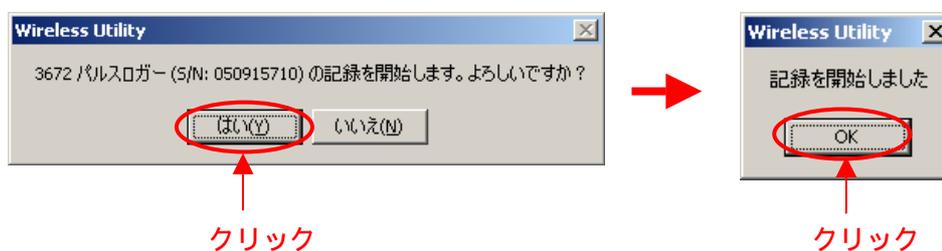


図4. 記録開始

**手順5**

Wireless Utility 上で、定期的にデータ収集できていることを確認してください。

また、デマンド監視 (制御) ソフト上で、リアルタイムモニタの数値および電力負荷グラフが表示更新されることを確認してください。

以上で操作は終了です。

## 〔補足〕 ロードカーブ測定器（3672LC）に電池を実装する場合の運用方法

落雷が頻繁に発生する地域では、瞬時停電の対応策の一環としてロードカーブ測定器（3672LC）の電源に AC アダプタと電池を併用することもできます。瞬時停電が発生した場合には電池駆動に切り替わりロードカーブ測定器（3672LC）の動作が停止するのを防止できます。

ただし、年次点検時のように長時間停電した場合は電池が消耗しますので、電池残量を確認（AC アダプタを外した状態）し、電池が消耗している場合は「手順6」に従い新品の電池に交換してください。（電池が完全に消耗している場合は、LCD 表示部には何も表示されません。）

電池が消耗した状態で長期間放置すると液漏れなどが発生して故障につながりますので、定期的（半年から1年を目安）に電池交換などのメンテナンスを行ってください。

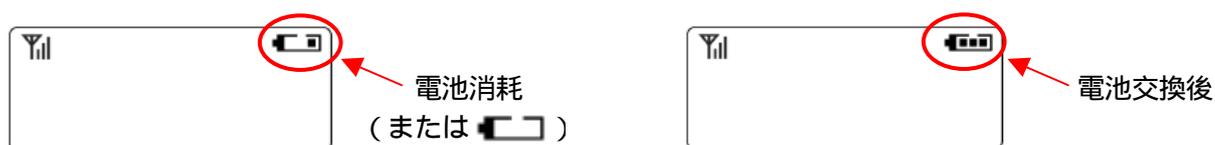


図5. 3672LC の LCD 表示 (AC アダプタを外した状態)

### 手順6

- 3672LC の電池を交換します。
- AC アダプタを外します。
- 裏面のネジ2本を外し、電池カバーを取り外します。
- 電池の極性を確認して交換します。
- 電池カバーを確実に閉めて、ネジを留めます。
- AC アダプタを接続します。

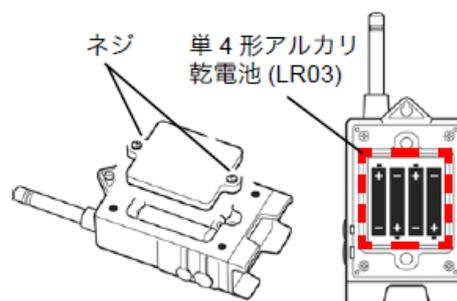


図6. 3672LC の電池交換

### 注意

本システムで無線の中継を利用している場合、中継機（3913）には電池を実装せずに AC アダプタ駆動としてください。

中継機に電池が実装されている場合には、いったん AC アダプタと電池の両方を外し、再び AC アダプタのみ接続して中継器（3193）の LCD 表示が点灯していることを確認します。

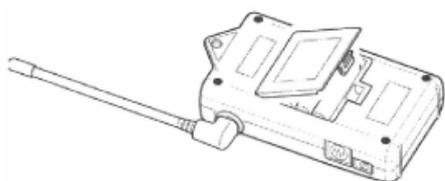


図7. 中継機（3913）の電池を外す

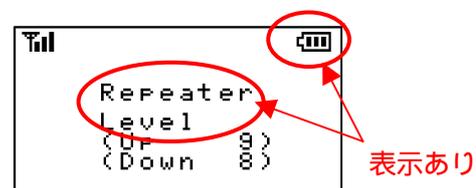


図8. 3913（中継器）の LCD 表示を確認

### 手順7

改めて「手順1」～「手順5」に従い、パソコンソフト（Wireless Utility）から記録を開始する操作を行ってください。

以上で操作は終了です。